



北山雅康さん



櫻井健人さん



高橋大輔さん  
(倉敷市出身)



田中壮太郎さん



長尾卓磨さん



橋爪 功さん

[五十音順]



林家正蔵さん



陽月華さん



堀家一希さん  
(岡山県出身)



前野朋哉さん  
(倉敷市出身)



ミズモトカナコさん  
(倉敷市出身)



MEGUMIさん  
(倉敷市出身)

[五十音順]

スケートを始めて30年という節目の年に、

また新たな挑戦をさせていただくことになりました。

競技人生を終えた後も、アイスショーをはじめ、様々なエンターテインメントに挑戦してきました。

今回は映画のお芝居ということで、不安も多々ありますが、

新しい自分を発見できるチャンスと捉え、出演させていただくことを決意しました。

そしてなにより、僕のルーツである「倉敷」が舞台ということで、とてもご縁を感じております。

平松監督をはじめ、スタッフの皆様、出演者の皆様からお力添えをいただきながら、ご覧いただく皆様の活力となる作品を目指してまいります。

高橋 大輔

私の大切な故郷、岡山での映画作品に参加させて頂ける事に心踊っています。特別な想いを馳せながら、撮影を楽しみたいと思っています。

MEGUMI

[新着順]

平松監督の脚本を幾度も読み返しています。

そのたび どの登場人物に対しても 冷静でいながらも どこまでも  
優しい視線で描き出す。

言葉の ひとつ ひとつに 心ときめきます。

東京の下町に生れ育った私は 豊かな自然に恵まれた岡山、倉敷には  
落語の公演で 何度も伺いながらゆっくりと街を巡ることがなかったのですが  
台本を読み返すたび倉敷のすばらしさに ふれた気持ちになります。

しっかりと地に足をつけた芝居でお役を務めたいと決心すると ともに  
岡山のそして倉敷の魅力をじっくりと肌で感じてみたいと思うばかりです。

「蔵のある街」。御期待下さい。

林家 正蔵

すべてを平松監督にゆだねます。

橋爪 功

[新着順]

読み終えたあと、とても清々しい気持ちになる脚本でした。

故郷、倉敷の街並みを思い浮かべながら読み進める物語。

登場人物の想いに心を馳せながら、ページを捲るのが楽しかったです。

僕もかつてこの物語に出てくる高校生たちと同じ、高校生という厄介な時期を倉敷で過ごしました。

目の前の現実から逃げ出して、学校をサボって大原美術館に行ったこともありました。

今から思うとずいぶん贅沢な逃避行だな、とも思いますが、そんな貴重な街並みや文化に囲まれて過ごせたことに今は感謝しています。

これから映像化するにあたり、主人公たち高校生があああの街を走り、語り、悩み、心を振るわせるのが楽しみでなりません。

きっと、素敵な作品になると思います。

僕も、「希望」を持って取り組みたいと思います。

前野 朋哉

[新着順]

故郷である倉敷で映画を撮るということは、最高に嬉しいことであり、一方、いい年して苦惱しもがく姿を故郷の人びとに全方位的に見られてしまう、それはそれは最高に恥ずかしいことでもあります。

でも、故郷と故郷に暮らす人びとにはいつまでも元気でいてほしい。美しい街並み、豊かな自然、奥深い文化を、誇らしく大切に思うのはもちろんだけれど、同時に、大好きな映画の道に進むことができたのは、この街が私を育ててくれたから。

この映画に集ってくれた素晴らしいキャストの皆さんと、何度でも観たくなる倉敷発の映画『蔵のある街』を、この夏、精一杯の努力と汗と恥をかきながら作るのだと、わくわくする思いでいっぱいです。

監督・脚本 平松 恵美子